

Pioneer

DJ コントローラー

DDJ-T1

**「TRAKTOR PRO 2」
セッティングファイル インポートガイド**

はじめに

弊社では、Native Instruments 社製 DJ ソフトウェア「TRAKTOR PRO 2」専用のセッティングファイルをご提供しております。

このファイルを使用することにより、「TRAKTOR PRO 2」のサンプルデッキを本機でコントロールすることが出来ます。

- サンプルデッキはデッキ C、デッキ D にアサインされます。
- すべての機能を網羅しているわけではありませんので、必要に応じてお客様自身での設定が必要になることがあります。
- サンプルデッキの使い方、追加で設定を行うには、TRAKTOR 2 オペレーションマニュアル "Trakor 2 Application Reference Japanese .pdf" を参照してください。
- セッティングファイルを使用するには、事前に「TRAKTOR PRO 2」への有償アップグレードが必要になります。
- サンプルデッキをご使用にならないお客様は、このファイルをインポートする必要はありません。

セッティングファイルのインポート

- 1 セッティングファイルを、弊社 WEB サイト (<http://pioneer.jp/support/download/dj/ddj-t1/>) からダウンロードする

ダウンロードしたファイルは ZIP 圧縮されておりますので、事前に解凍を行ってください。
お使いのブラウザによっては、自動的に解凍される場合があります。この場合、解凍の操作は必要ありません。

- ・ Windows をお使いのお客様

ダウンロードしたファイルを右クリックして、「すべて展開」を選んでください。
展開ウィザードが表示されますので、展開先のフォルダを指定して展開（解凍）してください。

- ・ Macintosh をお使いのお客様

ダウンロードした ZIP ファイルをダブルクリックして解凍してください。

解凍すると、「PIONEER_DDJ-T1_V101.tsi」という名前のファイルが取り出されます。

- 2 手順 1 でダウンロードした「PIONEER_DDJ-T1_V101.tsi」を任意の場所に保存する

例 Windows → My Documents¥Native Instruments¥Traktor 2.x.x¥Settings
Macintosh → ~/Documents/Native Instruments/Traktor 2.x.x/Settings

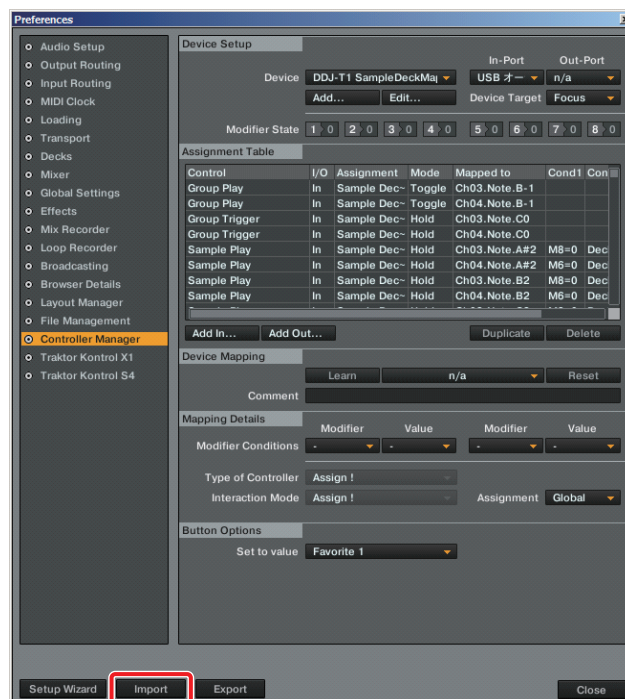
- 3 Preferences ウィンドウを開き、[Import] ボタンをクリックする

手順 2 で保存した「PIONEER_DDJ-T1_V101.tsi」を選択します。

※ すでに他のセッティングファイルがある場合、正常に動作しないことがあります。

他のセッティングファイルを削除してから作業を行ってください。

セッティングファイルの削除方法は 5 ページの「セッティングファイルの削除方法」をご覧ください。



4 [OK] ボタンをクリックする

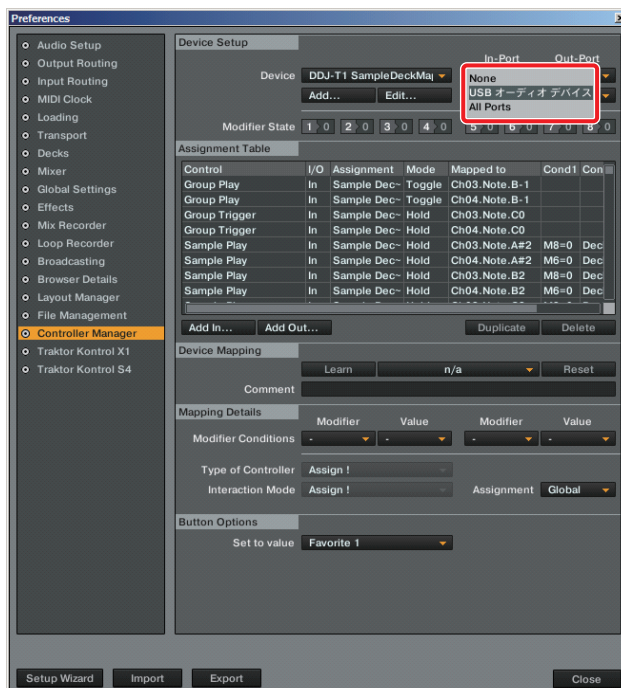
HID 及び MIDI マッピングが読み込まれ、同時にこのセッティングファイル用の GUI レイアウトに設定されます。

このセッティングファイルは、サンプルデッキ C,D でご使用ください。



5 Controller Manager を開く

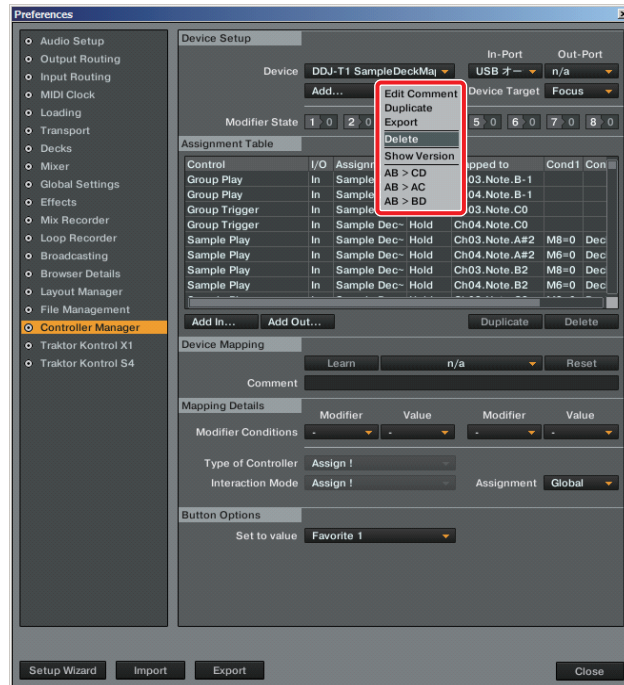
- ① [Device] で [Pro 2_1 Sample Deck 1 - Pioneer.DDJ-T1] を選択し、[In-Port] で DDJ-T1 に該当するデバイスを選択します。
- ② [Device] で [Pro 2_1 Sample Deck 2 - Generic MIDI] を選択し、[In-Port] および [Out-Port] で DDJ-T1 に該当するオーディオデバイスを選択します。



セッティングファイルの削除方法

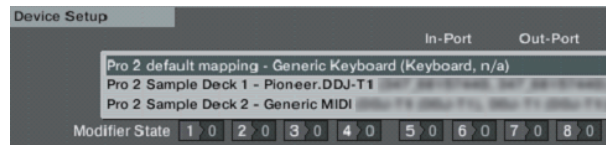
1 Controller Manager を開く

[Device] で削除したい設定を選択し、[Edit...] から [Delete] を選択します。



C,D デッキをトラックデッキとしてご使用する場合

- 1 5 ページの「セッティングファイルの削除方法」の手順で、Sample Deck コントロール用マッピング
“Pro 2_1 Sample Deck 1- Pioneer.DDJ-T1 (XXX_XXXXXXXX, XXX_XXXXXXXX)”
“Pro 2_1 Sample Deck 2- Generic MIDI (XXXXXX (XXXXXX),XXXXXX (XXXXXX))” をそれぞれ削除する



- 2 DDJ-T1 を一度 PC/Mac から取り外し、その後再度接続する

※ TRAKTOR PRO 2 を起動したまま DDJ-T1 を再接続すると、TRAKTOR PRO 2 のコントロールに不具合が起こる可能性があります。

以下の手順で再接続することをおすすめします。

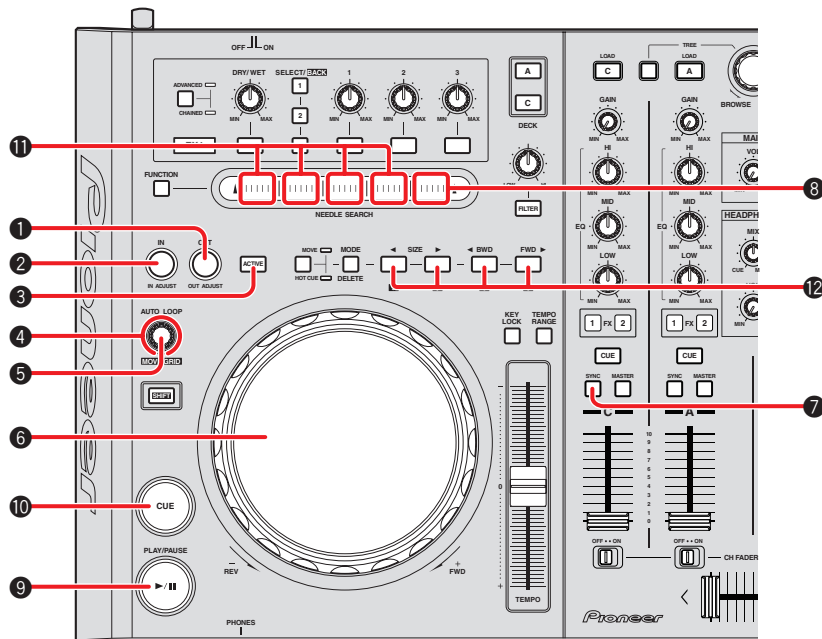
- ① TRAKTOR PRO 2 を終了する
- ② DDJ-T1 を PC/Mac から取り外し、その後再接続する
- ③ TRAKTOR PRO 2 を再起動する

- 3 アサインを変更したいデッキのアルファベット部分をクリックし、[Track Deck] を選択する



本機のボタンで「TRAKTOR PRO 2」を操作する

デフォルトの設定は以下の通りです。



デッキ C、デッキ D 選択時

| | DDJ-T1 のボタン | TRAKTOR PRO 2 での機能 | |
|-------------|-------------|--|--|
| 4 Slot 同時操作 | ① | OUT (OUT ADJUST) ボタン | Slot Size x2 |
| | ② | IN (IN ADJUST) ボタン | Slot Size /2 |
| | ③ | ACTIVE ボタン | Slot Size Reset |
| | ④ | AUTO LOOP (MOVE GRID) ツマミ (回す) | Slot Volume |
| | ⑤ | AUTO LOOP (MOVE GRID) ツマミ (押す) | Slot Volume (Max 値にリセット) |
| | SHIFT+④ | AUTO LOOP (MOVE GRID) ツマミ (回す) | Slot Filter |
| | SHIFT+⑤ | AUTO LOOP (MOVE GRID) ツマミ (押す) | Slot Filter Off |
| | ⑥ | ジョグダイヤル | Slot Scratch On Slot Scratch Slot Tempo Bend |
| | ⑦ | SYNC ボタン | Slot Phase Sync |
| | ⑧ | [FUNCTION] ON 時 NEEDLE SERACH パッド | Group Play* |
| 単一 Slot 操作 | ⑨ | PLAY/PAUSE ▶/⏸ ボタン | Group Play |
| | ⑩ | CUE ボタン | Group Trigger |
| | ⑪ | [FUNCTION] ON 時 NEEDLE SERACH パッド | Sample Play* |
| | ⑫ | MOVE PANEL/HOT CUE PANEL [1]/[5] ボタン [2]/[6] ボタン [3]/[7] ボタン [4]/[8] ボタン | 以下の「HOT CUE アサインについて」をご覧ください。 |

* デッキ A、デッキ B 選択時でも [FUNCTION] ボタンをオンにすると、[NEEDLE SEARCH] パッドでサンプルデッキを操作できます。

HOT CUE アサインについて

| | Not Load | Slot Load |
|-----------------------|----------------|----------------|
| HOT CUE | Load from Deck | Sample Play |
| SHIFT + HOT CUE | Load from List | Sample Trigger |
| MOVE/DELETE + HOT CUE | Delete Slot | |

- サンプラーの各機能については、TRAKTOR 2 日本語マニュアル “Traktor 2 Application Reference Japanese.pdf” を参照してください。

- 「TRAKTOR」は、Native Instruments社の登録商標です。
- Windows®、Windows 7、Windows Vista®、Windows XPは米国 Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標または商標です。
- Mac OSは、米国およびその他の国々で登録された Apple Inc.の商標です。

© 2011 パイオニア株式会社 禁無断転載

パイオニア株式会社

〒212-0031 神奈川県川崎市幸区新小倉1番1号

<DRJ1005-B>